

#### 4.4 陸域調査結果

陸域調査は、図 4.4-1、図 4.4-2 に示す全 22 海域に対応する陸域を対象として実施した。なお、陸域調査は、対応する陸域区分全体を対象とするのではなく、対象海域に流出する主な河川・排水路の周辺を対象として実施した。なお、河川における堰や砂防ダム等の人工構造物についても情報を収集し、位置等を把握した。

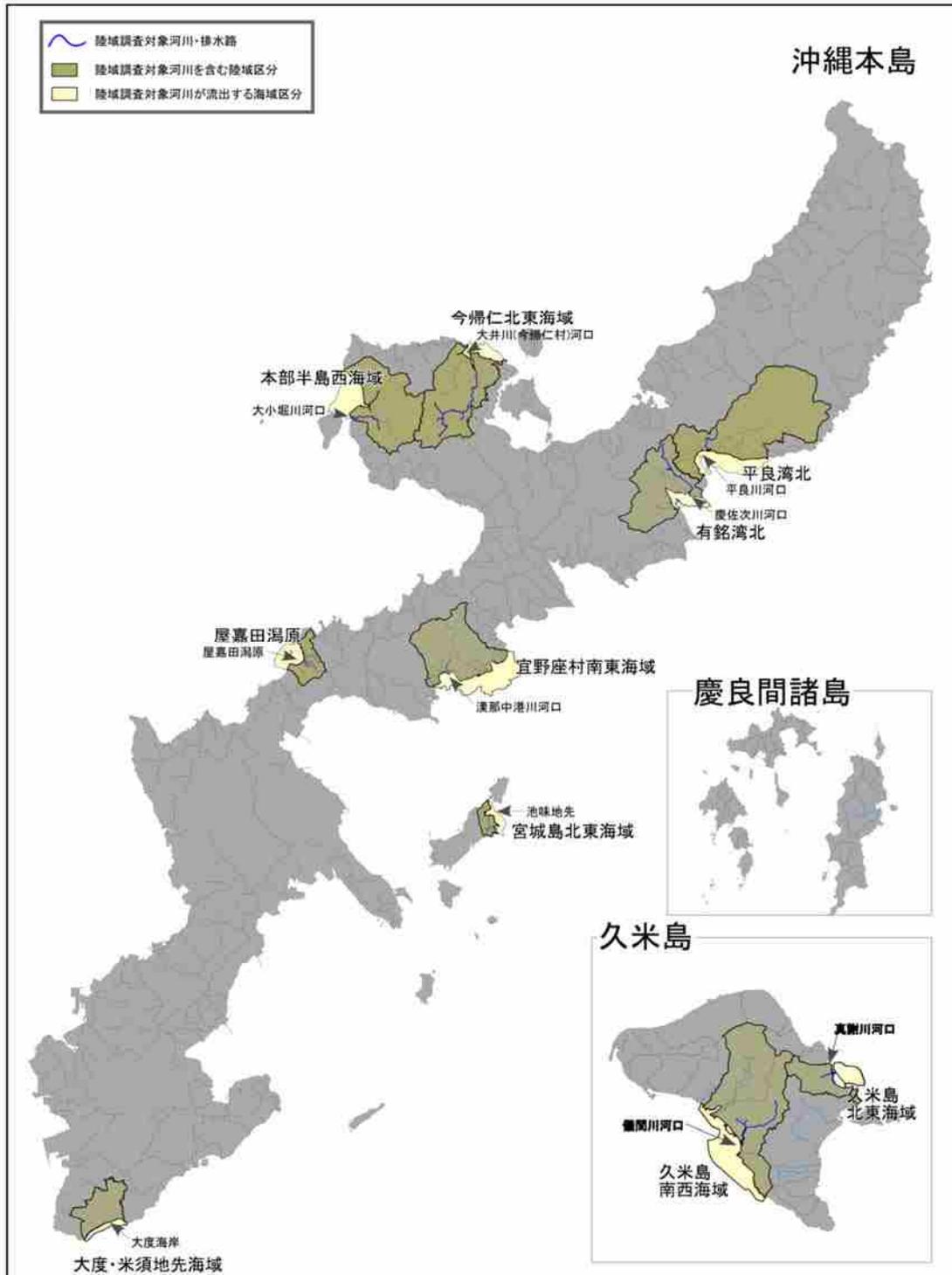


図 4.4-1 陸域調査対象位置図 (重点監視海域調査)(1/2)

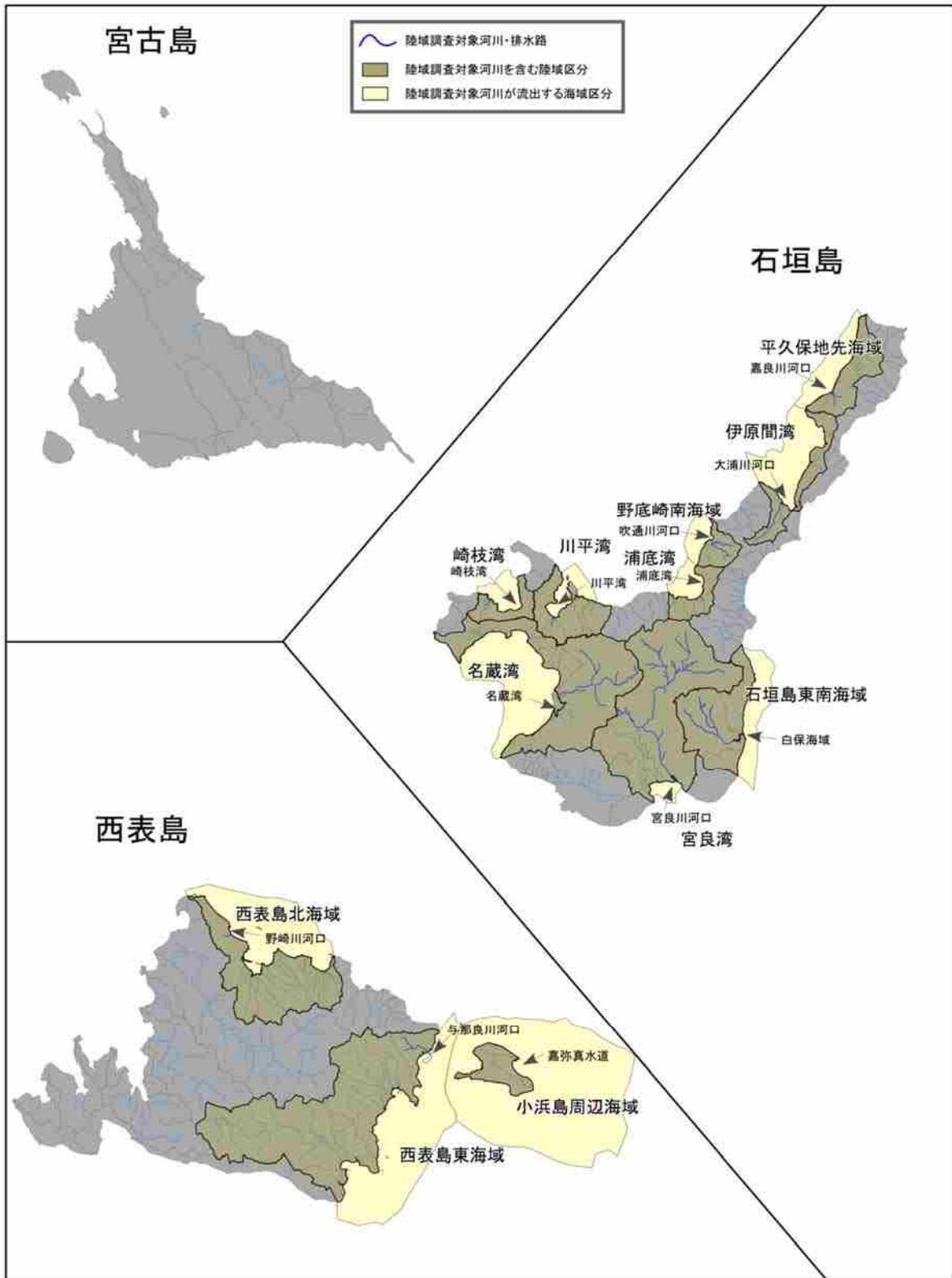


図 4.4-2 陸域調査対象位置図 (重点監視海域調査)(2/2)

#### 4.4.1 調査結果概要

今年度(平成31年度)及び過年度の陸域調査結果から、各流域における赤土等の流出が懸念される主な流出源とその対策方法案を表 4.4-1に示し、また懸念される流出源の様子を図 4.4-3、図 4.4-4、図 4.4-5に示した。

殆どの流域の土地利用状況は、サトウキビ畑、パイン畑、その他畑を含め、畑地が広がっていた。また今年度(平成31年度)の陸域調査からも既存農地からの流出(流出痕を含む)が確認されたことから、農地対策(計画された土木対策の実施、営農対策の更なる推進等)が重要だと考えられる。

流域によっては、その他の流出源(砂防ダムや沈砂池への堆積、開発事業からの流出等)も確認されたことから、これらに対する対策(取組)も検討する必要があると考えられる。

表 4.4-1 懸念される主な流出源と対策方法案

調査地点	懸念される流出源	有効と考えられる対策案
大井川(今帰仁村)河口	畑地(流域東側)	農地対策
大小堀川河口	上流域の畑地造成等	法面対策、排水路、沈砂池の設置(既実施)
	沈砂池	浚渫等対策
屋嘉田湯原	畑地	農地対策
平良川河口	畑地(パインアップル畑)	農地対策
	砂防ダム直上滞留泥	浚渫等対策
慶佐次川河口	砂防ダム直上滞留泥	浚渫等対策
	畑地	農地対策
漢那中港川河口	畑地	農地対策
	堰直上の滞留泥分	浚渫等対策
	堰上流沈砂池	浚渫等対策
池味地先	畑地	農地対策
大度海岸	畑地	農地対策
	湧水	-
真謝川河口	畑地(サトウキビ畑)	農地対策
	沈砂池	浚渫等対策
儀間川河口	畑地(サトウキビ畑)	農地対策
	沈砂池	浚渫等対策
嘉良川河口	特になし	-
大浦川河口	畑地	農地対策
	広域探査発掘加速化事業地	濁水流出対策
吹通川河口	特になし	-
浦底湾	特になし	-
川平湾	畑地	農地対策、勾配が急な畑地の勾配修正
	水田(水を張った1~2月頃)	濁水流出対策
崎枝湾	畑地	農地対策
	水田(水を張った1~2月頃)	濁水流出対策
	集水樹	樹内泥分除去
名蔵湾	畑地	農地対策
	水田(水を張った1~2月頃)	濁水流出対策
	名蔵ダム	浚渫等対策
白保海域	畑地	農地対策
	水田(水を張った1~2月頃)	濁水流出対策
宮良川河口	畑地	農地対策
	水田(水を張った1~2月頃)	濁水流出対策
	真栄里ダム	浚渫等対策
野崎川河口	畑地	農地対策
	畑横の裸地斜面	法面対策
	沈砂池・集水樹	浚渫等対策
与那良川河口	ほ場(水田)整備事業	濁水流出対策
嘉弥真水道	畑地	農地対策



大井川(今帰仁村)河口 裸地から濁水流出  
(今年度(H31 年度))



大小堀川河口 農地からの流出痕  
(今年度(H31 年度))



屋嘉田潟原 造成地から流出する濁水  
(今年度(H31 年度))



屋嘉田潟原 農地からの流出痕  
(今年度(H31 年度))



平良川河口 農地から流出する濁水  
(今年度(H31 年度))



平良川河口 砂防ダム直上の滞留泥分が巻き上がる様子  
(今年度(H31 年度))



慶佐次川河口 砂防ダム直上の上部の泥と滞留水  
(H27 年度)



漢那中港川河口 農地からの濁水流出  
(今年度(H31 年度))

図 4.4-3 赤土等の流出が懸念される地点の様子(1/3)



池見地先 農地からの濁水流出  
(今年度(H31 年度))



大度海岸 裸地農地  
(今年度(H31 年度))



真謝川河口 農地からの濁水流出  
(今年度(H31 年度))



儀間川河口 農地からの流出痕  
(今年度(H31 年度))



儀間川河口 沈砂池からの濁水流出  
(今年度(H31 年度))



大浦川河口 農地からの濁水流出  
(H30 年度)



川平湾 濁水が滞留する水田  
(今年度(H31 年度))



崎枝湾 集水柵に土砂堆積  
(今年度(H31 年度))

図 4.4-4 赤土等の流出が懸念される地点の様子(2/3)



崎枝湾 水田から濁水流出  
(今年度(H31 年度))



名蔵湾 名蔵ダムからの濁水流出  
(H25 年度)



白保海域 農地から濁水流出  
(今年度(H31 年度))



宮良川河口 裸地農地  
(今年度(H31 年度))



宮良川河口 水田から濁水流出  
(H30 年度)



野崎川河口 集水樹に土砂が堆積  
(今年度(H31 年度))



野崎川河口 裸地農地  
(今年度(H31 年度))



嘉弥真水道 農地から濁水流出  
(H30 年度)

図 4.4-5 赤土等の流出が懸念される地点の様子 (3/3)

#### 4.4.2 調査結果詳細

各流域における調査結果詳細を次ページ以降に示した。

## 18 大井川(今帰仁村)河口

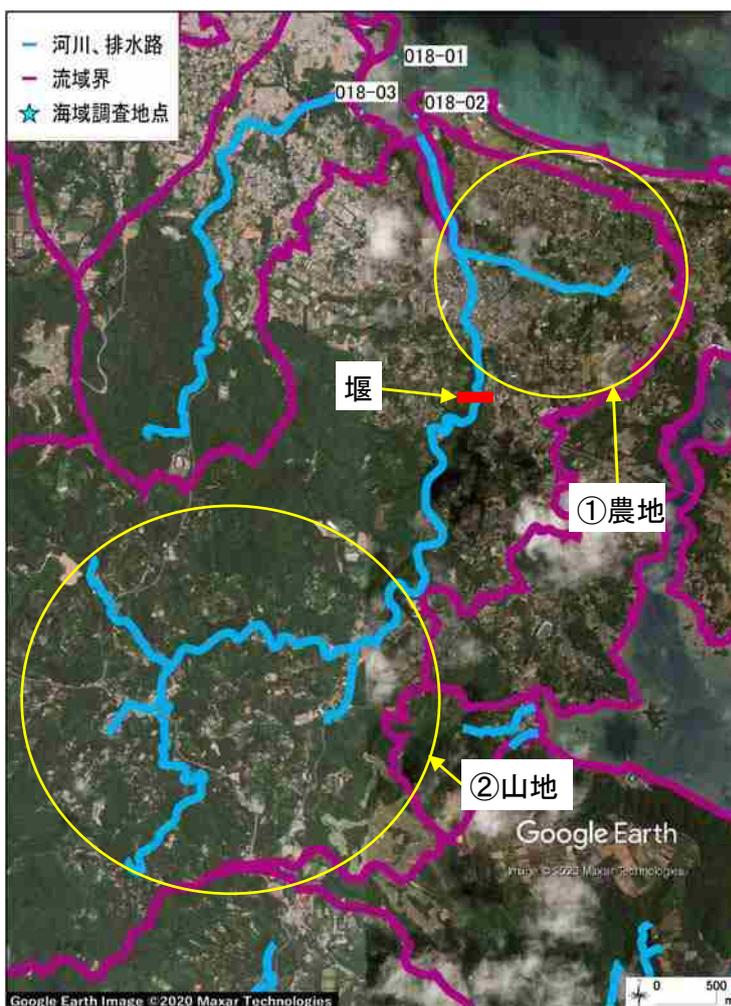
### 流域内状況

本流域は、大井川を主とする流域であり、沖縄本島北部の本部町に位置する。中流域には、堰が存在する(ヒアリング等の情報収集により)。流域内の東側には、サトウキビ畑を主とした農地が広がっており(①)、また南側には山地が広がる(②)。

### 流域位置図



### 流域図

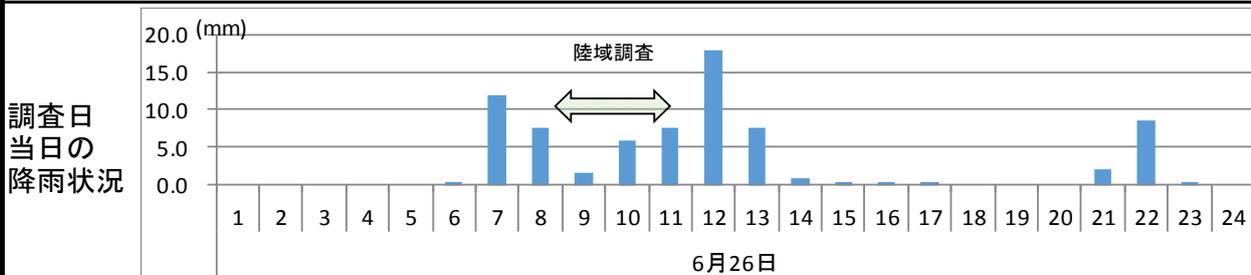
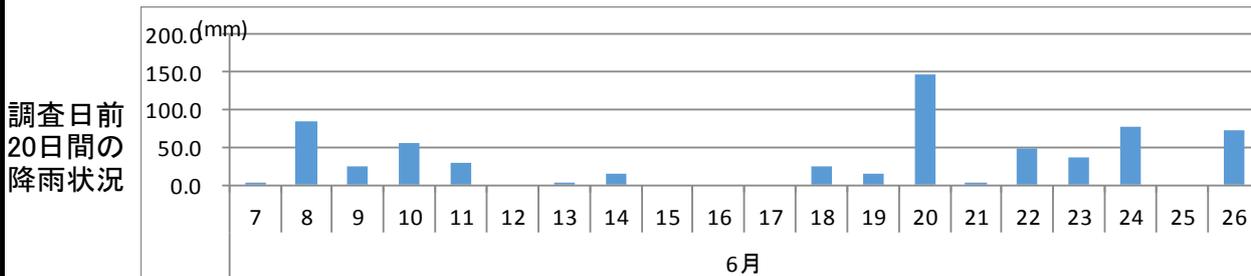


\* 衛星写真の撮影日は 令和元年9月24日 であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

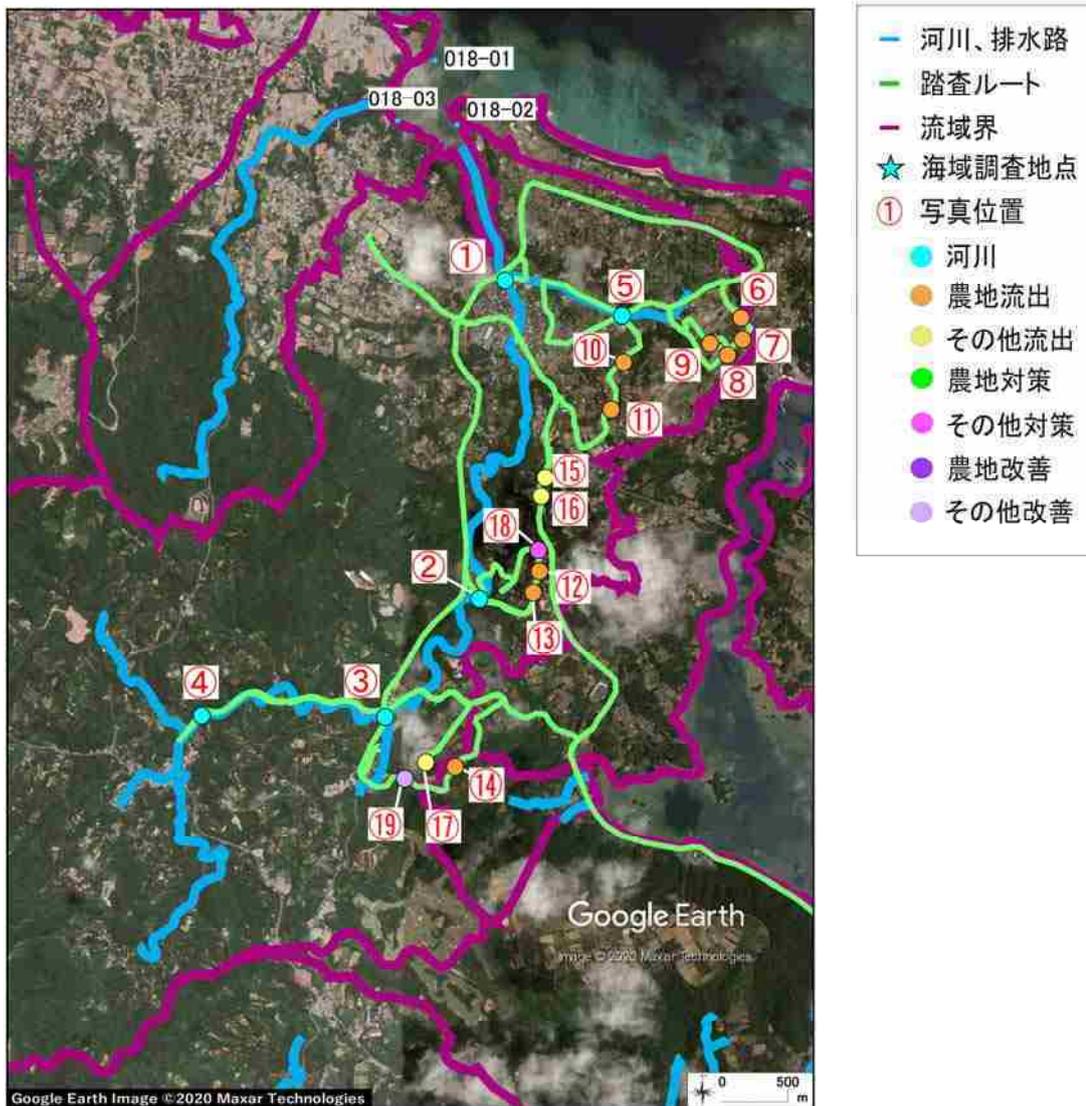
18 大井川(今帰仁村)河口

第1回調査(令和元年6月26日実施)

降雨状況 本部観測所



調査図



\* 衛星写真の撮影日は、令和元年9月24日であるため、本調査日令和元年6月26日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

<b>18 大井川(今帰仁村)河口 第1回調査(令和元年6月26日実施)</b>
<b>調査日には降雨量が74mmであったため 降雨時 として調査実施</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)河口、河川</b>
① 河口域において、若干の濁りが確認され、濁度は1.2(度)であった。また、東側支川から強い濁りが流入していた。本川も河口域では東側支川に比べ濁りが少ないものの、中流域では濁りが強かった。(②～④参照)
② 河川中流域の水路との合流地点において、濁りが確認され、濁度は170.0(度)であった。
③ 河川上流域の南側支川と西側支川の合流地点において、濁りが確認され、濁度は304.0(度)であった。
④ 西側支川中流域において、濁りが確認され、濁度は202.0(度)であった。
⑤ 東側支川中流域において、濁りが確認され、濁度は106.0(度)であった。
<b>(2)農地</b>
⑥ 流域内北東側において、ビニルハウスから側溝へ濁水が流出しており、濁度は117.0(度)であった。
⑦ 流域内北東側において、裸地の目立つキク畑から側溝や道路へ濁水が流出しており、濁度は1910.0(度)であった。
⑧ 流域内北東側において、農地から道路や側溝へ濁水が流出しており、濁度は1340.0(度)であった。
⑨ 流域内北東側において、周辺農地から道路や側溝へ若干の赤土等の流出が確認された。
⑩ 流域内北東側において、キク畑から道路へ濁水が流出しており、濁度は237.0(度)であった。
⑪ 流域内北東側において、農地から道路へ若干の赤土等の流出が確認された。
⑫ 流域内東側において、ビニルハウス等の農地から水路へ濁水が流出しており、濁度は221.0(度)であった。
⑬ 流域内東側において、休耕地と思われる農地から水路へ濁水が流出しており、濁度は205.0(度)であった。
⑭ 流域内南側において、シークワサー畑から道路へ濁水が流出しており、濁度は191.0(度)であった。
<b>(3)その他(造成地や工事等)</b>
⑮ 流域内東側において民間事業Aが確認された。規模は1,873.87㎡であり、赤土等流出防止対策に係わる表示が掲示されていた。ビニルシート等の赤土等流出防止対策が確認されたが、一部から濁水が流出しており、その濁度は899.0(度)であった。
⑯ 流域内東側において地点⑮と別造成の民間事業Bが確認された。規模は1,122.22㎡であり、赤土等流出防止対策に係わる表示が掲示されていた。ビニルシート等の赤土等流出防止対策が見られたが、道路へ赤土等の流出が確認された。
⑰ 流域内南側において、路肩斜面土砂崩れ箇所から道路へ赤土等の流出が確認された。道路には赤土等の堆積が確認された。
<b>流出防止対策等</b>
<b>(1)その他(造成地や工事等)</b>
⑱ 流域内東側において、集水桝が確認された。濁水が滞留しているようであったが、草本に覆われ詳細は分からなかった。
<b>過年度確認地点との比較</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)農地</b>
⑥,⑦, 昨年度と比べ変化はなく、ビニルハウスやサトウキビ畑等の農地から水路や道路へ赤土等が流出していた。
<b>(2)その他(造成地や工事等)</b>
⑰ 昨年度と比べ変化はなく、路肩斜面土砂崩れ箇所から道路へ赤土等が流出していた。
⑲ 昨年度と比べ、路肩斜面土砂崩れ箇所から道路への流出は確認されず、今後この地点から赤土等の流出はないと考えられる。

18 大井川(今帰仁村)河口 第1回調査(令和元年6月26日実施)  
 調査日には降雨量が74mmであったため 降雨時 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁り有り)	① 採水の状況 (濁度1.2(度))	② 河川中流域、水路との合流 地点状況(濁り有り)
		
② 採水の状況 (濁度170.0(度))	③ 南側支川と西側支川合流 地点の状況(濁り有り)	③ 採水の状況 (濁度304.0(度))
		
④ 西側支川中流域の状況 (濁り有り)	④ 採水の状況 (濁度202.0(度))	⑤ 東側支川中流域の状況 (濁り有り)
		
⑤ 採水の状況 (濁度106.0(度))	⑥ ビニルハウスから側溝へ赤 土等の流出状況	⑥ 採水の状況 (濁度117.0(度))
		
⑥ 昨年度の状況	⑦ キク畑から側溝や道路へ 赤土等の流出状況	⑦ 採水の状況 (濁度1910.0(度))

18 大井川(今帰仁村)河口 第1回調査(令和元年6月26日実施)  
 調査日には降雨量が74mmであったため 降雨時 として調査実施

		
⑦ 昨年度の状況	⑧ 農地から道路や側溝へ赤土等の流出状況	⑧ 採水の状況 (濁度1340.0(度))
		
⑨ 農地から道路へ赤土等の流出状況	⑨ 昨年度の状況	⑩ キク畑から道路へ赤土等の流出状況
		
⑩ 採水の状況 (濁度237.0(度))	⑪ 農地から道路へ若干の赤土等の流出状況	⑪ 昨年度の状況
		
⑫ ビニルハウス等の農地から水路へ赤土等の流出状況	⑫ 採水の状況 (濁度221.0(度))	⑬ 農地(休耕地)から水路へ赤土等の流出状況
		
⑬ 採水の状況 (濁度205.0(度))	⑭ シークワサー畑から道路へ赤土等の流出状況	⑭ 採水の状況 (濁度191.0(度))

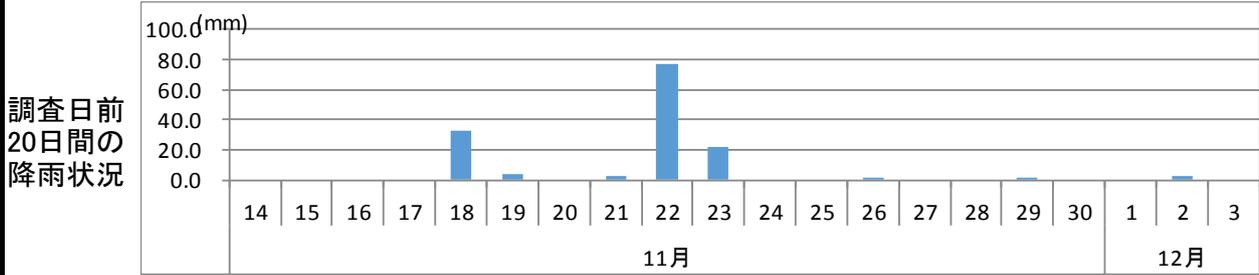
18 大井川(今帰仁村)河口 第1回調査(令和元年6月26日実施)  
 調査日には降雨量が74mmであったため 降雨時 として調査実施

<p>個人情報に該当するため 非表示とした</p>		
<p>⑮ 赤土等流出防止条例に係 わる表示</p>	<p>⑮ 工事現場の状況</p>	<p>⑮ 工事現場の状況</p>
	<p>個人情報に該当するため 非表示とした</p>	
<p>⑮ 採水の状況 (濁度899.0(度))</p>	<p>⑯ 赤土等流出防止条例に係 わる表示</p>	<p>⑯ 工事現場の状況</p>
		
<p>⑯ 工事現場の状況</p>	<p>⑯ 工事現場の状況</p>	<p>⑰ 土砂崩れによる道路へ赤 土等の流出状況</p>
		
<p>⑰ 昨年度の状況</p>	<p>⑱ 集水柵の状況</p>	<p>⑱ 昨年度の状況</p>
		
<p>⑲ 土砂崩れによる側溝や道 路へ赤土等の流出状況</p>	<p>⑲ 昨年度の状況</p>	

18 大井川(今帰仁村)河口

第2回調査(令和元年12月3日実施)

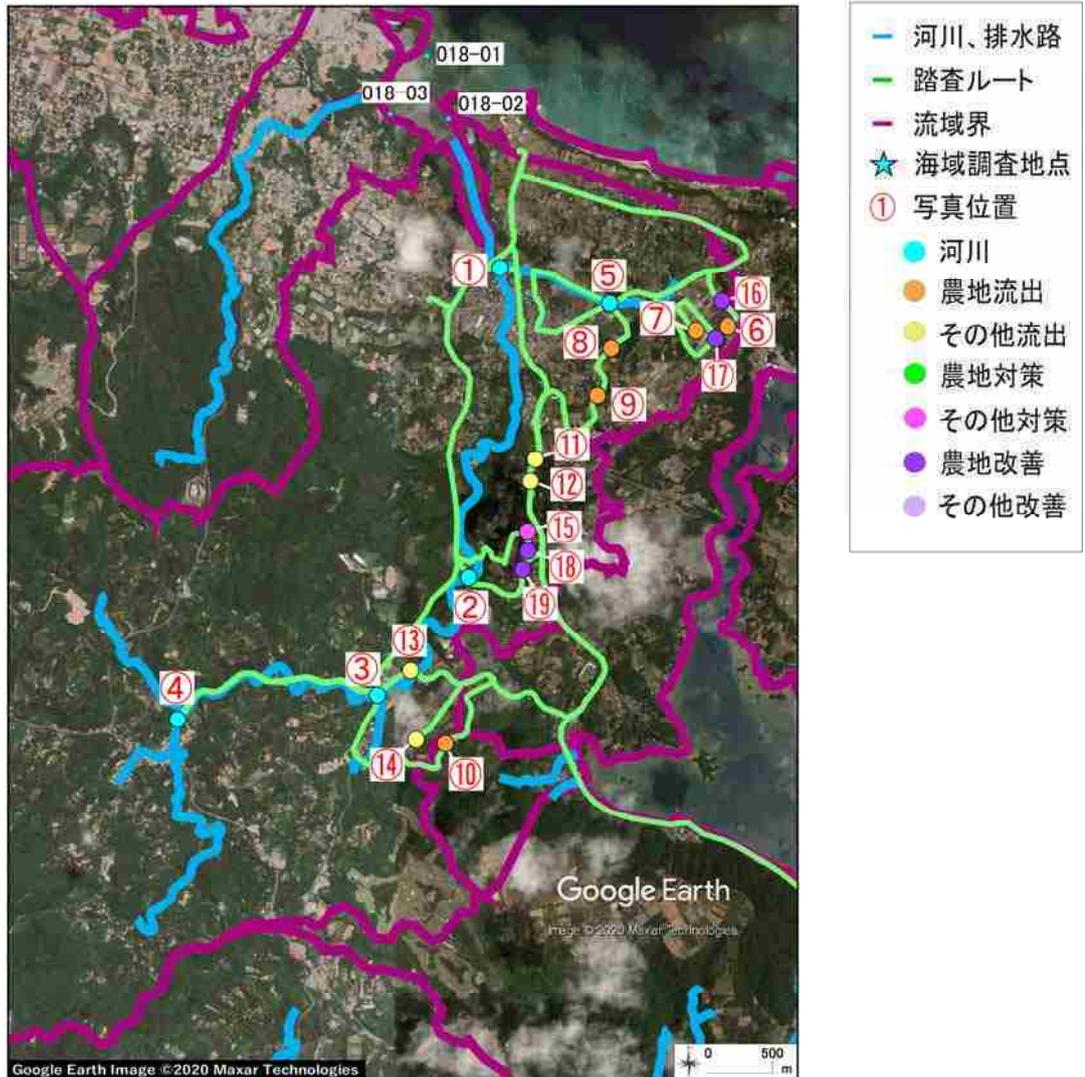
降雨状況 本部観測所



調査日  
当日の  
降雨状況

当日の降雨は確認されなかった。

調査図



\* 衛星写真の撮影日は、令和元年9月24日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

18 大井川(今帰仁村)河口 第2回調査(令和元年12月3日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

流出情報等

(1)河口、河川

- ① 河口域において、濁りは確認されなかった。
- ② 河川中流域の水路との合流地点において、濁りは確認されなかった。
- ③ 河川上流域の南側支川と西側支川の合流地点において、濁りは確認されなかった。
- ④ 西側支川中流域において、濁りは確認されなかった。
- ⑤ 東側支川中流域において、濁りは確認されなかった。

(2)農地

- ⑥ 流域内北東側において、キク畑から側溝へ赤土等の流出痕や堆積が確認された。
- ⑦ 流域内北東側において、周辺農地から道路や側溝へ若干の赤土等の流出痕が確認された。
- ⑧ 流域内北東側において、キク畑から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑨ 流域内北東側において、農地から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑩ 流域内南側において、シークワサー畑から道路へ若干の赤土等の流出痕が確認された。

(3)その他(造成地や工事等)

- ⑪ 流域内東側において確認されていた民間事業Aは赤土等流出防止条例に係わる表示はなく、ほぼ完了していたようであった。しかし、太陽光発電パネル下には裸地が見られた。
- ⑫ 流域内東側において確認されていた地点⑩と別造成の民間事業Bは赤土等流出防止条例に係わる表示はなく、ほぼ完了していたようであった。ビニルシート等の赤土等流出防止対策が見られたが、道路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑬ 流域内中央付近において河川の改修工事が確認された。規模は40×10m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかったが、フィルターユニットによって対策がされていた。
- ⑭ 流域内南側において、路肩斜面土砂崩れ箇所から道路へ赤土等の流出が確認された。道路には赤土等の堆積が確認された。

流出防止対策等

(1)その他(造成地や工事等)

- ⑮ 流域内東側において、集水柵が確認された。

1回目確認地点との比較

流出情報等

(1)農地

- ⑥,⑧, 前回と比べ変化はなく、キク畑やサトウキビ畑等の農地から道路や側溝へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑨ 確認された。
- ⑦,⑩ 前回と比べ変化はなく、農地やサトウキビ畑等の農地から道路への若干の赤土等の流出痕が確認された。
- ⑬,⑭, 前回と比べ、ビニルハウス等の農地から道路や水路への赤土等の流出は確認されなかった。
- ⑮,⑯

(2)その他(造成地や工事等)

- ⑪ 前回と比べ、赤土等流出防止条例に係わる表示は外されており、工事はほぼ完了していた。しかし、太陽光発電パネル下などには裸地が目立つため、流出の可能性は高いと考えられる。
- ⑫ 前回と比べ、赤土等流出防止条例に係わる表示は外されており、工事はほぼ完了していた。しかし、ビニルシート等の表土保護が外されており、道路上には依然として赤土等の流出痕が確認された。
- ⑭ 前回と比べ変化はなく、路肩斜面土砂崩れ箇所から道路へ赤土等が流出していた。

18 大井川(今帰仁村)河口 第2回調査(令和元年12月3日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁りなし)	② 河川中流域、水路との合流 地点状況(濁りなし)	③ 南側支川と西側支川合流 地点の状況(濁りなし)
		
④ 西側支川中流域の状況 (濁りなし)	⑤ 東側支川中流域の状況 (濁りなし)	⑥ キク畑から側溝内へ赤土 等の流出痕状況
		
⑥ 前回の状況	⑦ 農地から道路へ赤土等の 若干の流出痕状況	⑦ 前回の状況
		
⑧ キク畑から道路へ赤土等 の流出痕状況	⑧ 前回の状況	⑨ サトウキビ畑から道路へ赤 土等の流出痕状況
		
⑨ 前回の状況	⑩ シークワサー畑から道路へ 若干の赤土等の流出痕状況	⑩ 前回の状況

18 大井川(今帰仁村)河口 第2回調査(令和元年12月3日実施)  
 調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

		
⑪ 太陽光発電施設から若干の赤土等流出痕状況	⑪ 前回の状況	⑫ 太陽光発電施設から赤土等流出痕状況
		
⑫ 前回の状況	⑫ 前回の状況	⑬ 工事の状況
		
⑬ 工事の状況	⑬ 工事の状況	⑭ 土砂崩れによる道路へ赤土等の流出痕状況
		
⑭ 前回の状況	⑮ 集水柵の状況	⑮ 前回の状況
		
⑯ ビニルハウスの状況(流出なし)	⑯ 前回の状況	⑰ 農地の状況(流出なし)

18 大井川(今帰仁村)河口 第2回調査(令和元年12月3日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

		
<p>⑰ 前回の状況</p>	<p>⑱ ビニルハウス等の農地の状況(流出なし)</p>	<p>⑱ 前回の状況</p>
		
<p>⑲ 農地(休耕地)から水路への状況(流出なし)</p>	<p>⑲ 前回の状況</p>	

## 22 大小堀川

### 流域内状況

本流域は、大小堀川を主とする流域であり、沖縄本島北部の本部町に位置する。

中流域には、「土地改良区」(農地)が広がっており(①)、サトウキビが栽培されている。この土地改良区の農地では、「赤土等の流出防止・土壌保全対策事業」が行われている。

上流域付近の農地では「農地保全整備事業」が行われており(②)、沈砂池や農道などの整備が近年進んでいる。

なお、河川には複数の砂防ダムが設置されており(ヒアリング等の情報収集により)(③)、直接的な土砂の流出を抑制していると考えられる。

### 流域位置図



### 流域図



①赤土流出防止・土壌保全対策事業



②整備事業地内沈砂池



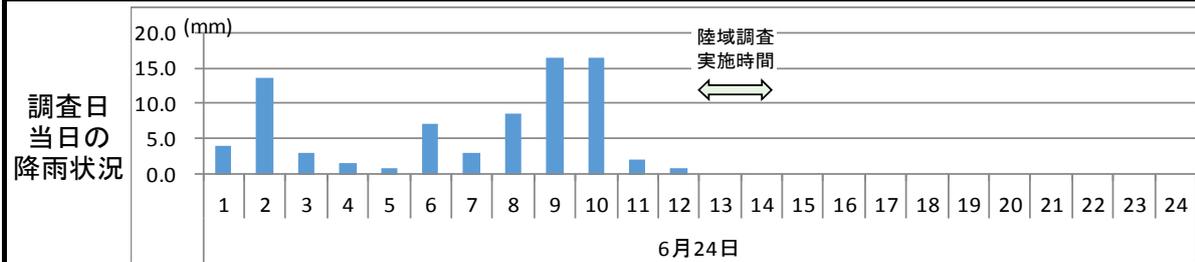
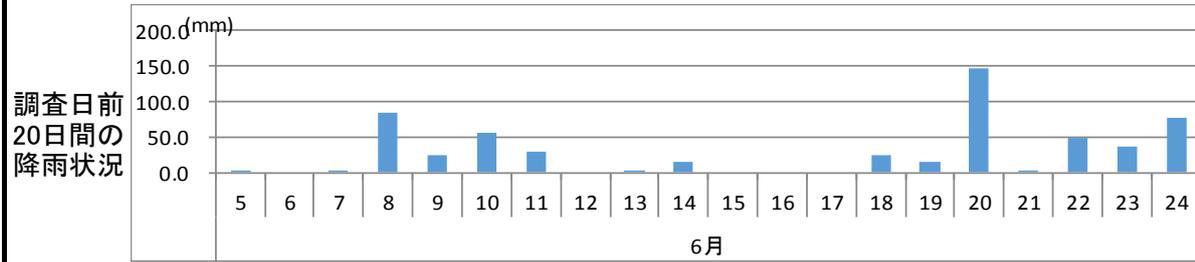
③砂防ダム

\* 衛星写真の撮影日は平成30年4月10日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

22 大小堀川

第1回調査(令和元年6月24日実施)

降雨状況 本部観測所



調査図



\* 衛星写真の撮影日は、平成30年4月10日であるため、本調査日令和元年6月24日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

<b>22 大小堀川 第1回調査(令和元年6月24日実施)</b>
<b>調査日は、調査前までに77.5mmの降雨があったため、降雨後として調査実施</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)河口、河川</b>
① 河口域において、濁りが確認され、濁度は83.4(度)であった。
② 河川中流域において、濁りが確認され、濁度は139.0(度)であった。
③ 河川上流域において濁りが確認され、その濁度は45.0(度)であった。河口域の濁りは、特定の流出源があるわけではなく、周辺農地や山間部からの濁水流出によるものと考えられる。
<b>(2)農地</b>
④ 流域内中央付近において、牧草地から道路へ赤土等の若干の流出が確認された。
⑤ 流域内南側において、雑草地から道路へ赤土等の若干の流出が確認された。
⑥ 流域内東南側において、農道脇にある排水管から濁水が流出しており、濁度は608.0(度)であった。
⑦ 流域内北側において、花壇から道路へ赤土等の若干の流出が確認された。
<b>(3)その他(造成地や工事等)</b>
⑧ 地点③からつながる河川の周辺において、農地整備による人工的な集水池が確認された。濁水は河川へ流入しており、濁度は80.3(度)であった。
⑨ 河川上流域において、造成地が確認された。規模は20×20m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。造成地内には濁水が滞留しており、直下に河川があることから、赤土等の流出の可能性が高いと考えられる。
⑩ 流域内南側において、民間事業Aが確認された。規模は100×50m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。
<b>流出防止対策等</b>
<b>(1)農地</b>
⑪ 流域内北側の農地において、ベチバーによるグリーンベルトが確認された。
⑫ 流域内中央付近の農地において、勾配修正による赤土等の流出防止対策が確認された。しかし、一部道路へ赤土等の流出も確認された。
<b>(2)その他(造成地や工事等)</b>
⑬ 河川上流域において、沈砂池が確認された。オーバーフローはしていなかったが、満水であったため直前には流出していた可能性がある。
⑭ 河川上流域において、沈砂池が確認された。オーバーフローの状況はわからなかった。
⑮ 河川上流域において、沈砂池が確認された。オーバーフローしていたものの、流出した水に濁りはほとんどなかったため、これらの沈砂池は機能していると考えられる。
⑯ 河川上流域において、沈砂池が確認された。オーバーフローしており、濁度は55.3(度)であった。
<b>過年度確認地点との比較</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)農地</b>
④、⑤ 昨年度と比べ変化はなく、牧草地や雑草地から若干の赤土等が流出していた。
⑥ 昨年度と比べ、赤土等の流出が確認されていなかった排水管から、濁水の流出が確認された。
⑦ 昨年度と比べ変化はなく、花壇から若干の赤土等の流出が確認された。
<b>(2)その他(造成地や工事等)</b>
⑧ 昨年度と比べ、集水地の法面に草本が茂り、裸地はなくなっていた。しかし、集水池には濁水が流れていたことから、周辺造成工事からの流出濁水を集水していると考えられる。
⑩ 昨年度と比べ変化はなく、民間事業Aが行われていた。
<b>流出防止対策等</b>
<b>(1)農地</b>
⑪ 昨年度と比べ変化はなく、サトウキビ畑にベチバーによるグリーンベルトが施されていた。
⑫ 昨年度と比べ変化はなく、勾配修正の横の道路で赤土等が流出していた。

22 大小堀川 第1回調査(令和元年6月24日実施)

調査日は、調査前までに77.5mmの降雨があったため、降雨後として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁り有り)	① 河口域の状況 (濁り有り)	① 採水の状況 (濁度83.4(度))
		
② 河川中流域の状況 (濁り有り)	② 採水の状況 (濁度139.0(度))	③ 河川上流域の状況 (濁り有り)
		
③ 採水の状況 (濁度45.0(度))	④ 牧草地から道路へ赤土等 の若干の流出状況	④ 昨年度の状況
		
⑤ 雑草地から道路へ赤土等 の若干の流出状況	⑤ 昨年度の状況	⑥ 農道脇にある排水管の状況
		
⑥ 採水の状況 (濁度608.0(度))	⑥ 昨年度の状況	⑦ 花壇から道路へ赤土等の 若干の流出状況

22 大小堀川 第1回調査(令和元年6月24日実施)

調査日は、調査前までに77.5mmの降雨があったため、降雨後として調査実施

		
⑦ 昨年度の状況	⑧ 造成された集水地状況 (濁り有り)	⑧ 造成された集水地から河川 への流入状況(濁り有り)
		
⑧ 採水の状況 (濁度80.3(度))	⑧ 昨年度の状況	⑨ 造成地の状況
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     個人情報に該当するた め 非表示とした                 </div>		
⑩ 赤土等流出防止条例に係 わる表示	⑩ 工事の状況	⑩ 昨年度の状況
		
⑪ ペチバーによるグリーンベ ルトの状況	⑪ 前回の状況	⑫ 勾配修正と道路への赤土 等の流出状況
		
⑫ 昨年度の状況	⑬ 沈砂池の状況 (オーバーフローなし、満水)	⑭ 沈砂池の状況 (オーバーフロー状況不明)

22 大小堀川 第1回調査(令和元年6月24日実施)

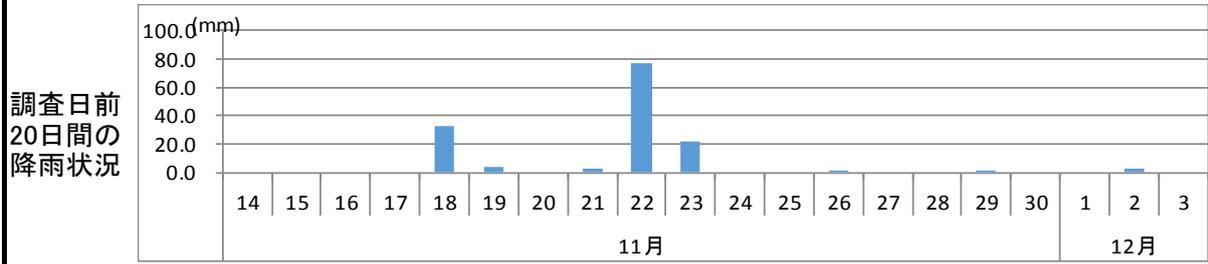
調査日は、調査前までに77.5mmの降雨があったため、降雨後として調査実施

		
<p>⑮ 沈砂池の状況 (オーバーフローあり)</p>	<p>⑮ 沈砂池放水口の状況 (濁りなし)</p>	<p>⑯ 沈砂池の状況 (オーバーフローあり)</p>
		
<p>⑯ 採水の状況 (濁度55.3(度))</p>		

22 大小堀川河口

第2回調査(令和元年12月3日実施)

降雨状況 本部観測所



調査日  
当日の  
降雨状況

当日の降雨は確認されなかった。

調査図



\* 衛星写真の撮影日は、平成30年4月10日であるため、本調査日令和元年12月3日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

<b>22 大小堀川河口 第2回調査(令和元年12月3日実施)</b>
<b>調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)河口、河川</b>
① 河口域において、濁りは確認されなかった。
② 河川中流域において、濁りは確認されなかった。
③ 河川中流域において、渇水状態であった。
<b>(2)農地</b>
④ 流域内中央付近において、農地から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
<b>(3)その他(造成地や工事等)</b>
⑤ 流域内北側において、新規住宅造成地が確認された。規模は20×20m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。
⑥ 流域内北側において、裸地の目立つ新規造成地が確認された。規模は30×20m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。一部にはビニルシートによる対策が施されていたが、ほとんどの裸地が露出していた。
⑦ 流域内北側において、花壇から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
⑧ 流域内北側において、民間事業Bが確認された。規模は1,767.37㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。
⑨ 流域内中央付近において、新規造成地が確認された。規模は30×30m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。
⑩ 流域内南側において民間事業Aが確認された。規模は100×50m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。一部で砂利が敷かれており、赤土等流出防止対策が確認された。
<b>流出防止対策等</b>
<b>(1)農地</b>
⑪ 流域内北側の農地において、ベチバーによるグリーンベルトが確認された。
⑫ 流域内中央付近の農地において、植栽によるグリーンベルトが確認された。
⑬ 流域内中央付近の農地において、勾配修正による赤土等の流出防止対策が確認された。しかし、一部道路へ赤土等の流出痕も確認された。
<b>(2)その他(造成地や工事等)</b>
⑭ 河川上流域において、農地整備による人工的な集水池が確認された。オーバーフローは確認されなかった。周辺の造成工事から水路でつながっていると考えられる。
⑮ 河川上流域において、沈砂池が確認された。水は無く、草本が茂っていた。
⑯ 河川上流域において、沈砂池が確認された。オーバーフローの状況はわからなかった。
⑰,⑱ 河川上流域において、沈砂池が確認された。オーバーフローは確認されなかった。
<b>1回目確認地点との比較</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)農地</b>
⑲,⑳ 前回と比べ、牧草地から道路へ赤土等の流出は確認されなかった。
㉑ 前回と比べ、農道脇にある排水管から濁水の流出は確認されなかった。
<b>(2)その他(造成地や工事等)</b>
⑦ 前回と比べ変化はなく、花壇から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
⑩ 前回と比べ変化はなく、民間事業Aは継続しているようであった。
㉒ 前回と比べ、造成地はパイナップル畑になっていた。赤土等の流出は確認されなかった。
<b>流出防止対策等</b>
<b>(1)農地</b>
⑪ 前回と比べ変化はなく、サトウキビ畑にベチバーによるグリーンベルトが施されていた。
⑬ 前回と比べ変化はなく、勾配修正の横の道路で赤土等の流出痕が確認された。

22 大小堀川河口 第2回調査(令和元年12月3日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁りなし)	② 河川中流域の状況 (濁りなし)	③ 河川中流域の状況 (濁水状態)
		
④ 農地から道路へ赤土等の 流出痕状況	④ 農地から道路へ赤土等の 流出痕状況	⑤ 新規住宅造成地の状況
		
⑥ 新規造成地の状況	⑦ 花壇から道路へ赤土等の 若干の流出痕状況	⑦ 前回の状況
個人情報に該当するた め 非表示とした		
⑧ 赤土等流出防止条例に係 わる表示	⑧ 工事の状況	⑨ 新規造成地の状況
個人情報に該当するた め 非表示とした		
⑩ 赤土等流出防止条例に係 わる表示	⑩ 工事の状況	⑩ 前回の状況

22 大小堀川河口 第2回調査(令和元年12月3日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

		
⑪ ペチバーによるグリーンベルトの状況	⑪ 前回の状況	⑫ 植栽によるグリーンベルトの状況
		
⑬ 勾配修正と道路への赤土等の若干の流出痕状況	⑬ 前回の状況	⑭ 造成された集水地状況(濁りなし)
		
⑮ 沈砂池の状況(水なし)	⑯ 沈砂池の状況(オーバーフロー状況不明)	⑰ 沈砂池の状況(オーバーフローなし)
		
⑱ 沈砂池の状況(オーバーフローなし)	⑲ 牧草地の状況(流出なし)	⑲ 前回の状況
		
⑳ 牧草地の状況(流出なし)	㉑ 前回の状況	㉒ 農道脇にある排水管の状況(流出なし)

22 大小堀川河口 第2回調査(令和元年12月3日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

		
<p>㉑ 前回の状況</p>	<p>㉒ 造成地の状況 (今回パイナップル畑、流出なし)</p>	<p>㉒ 前回の状況</p>

#### 40 屋嘉田潟原

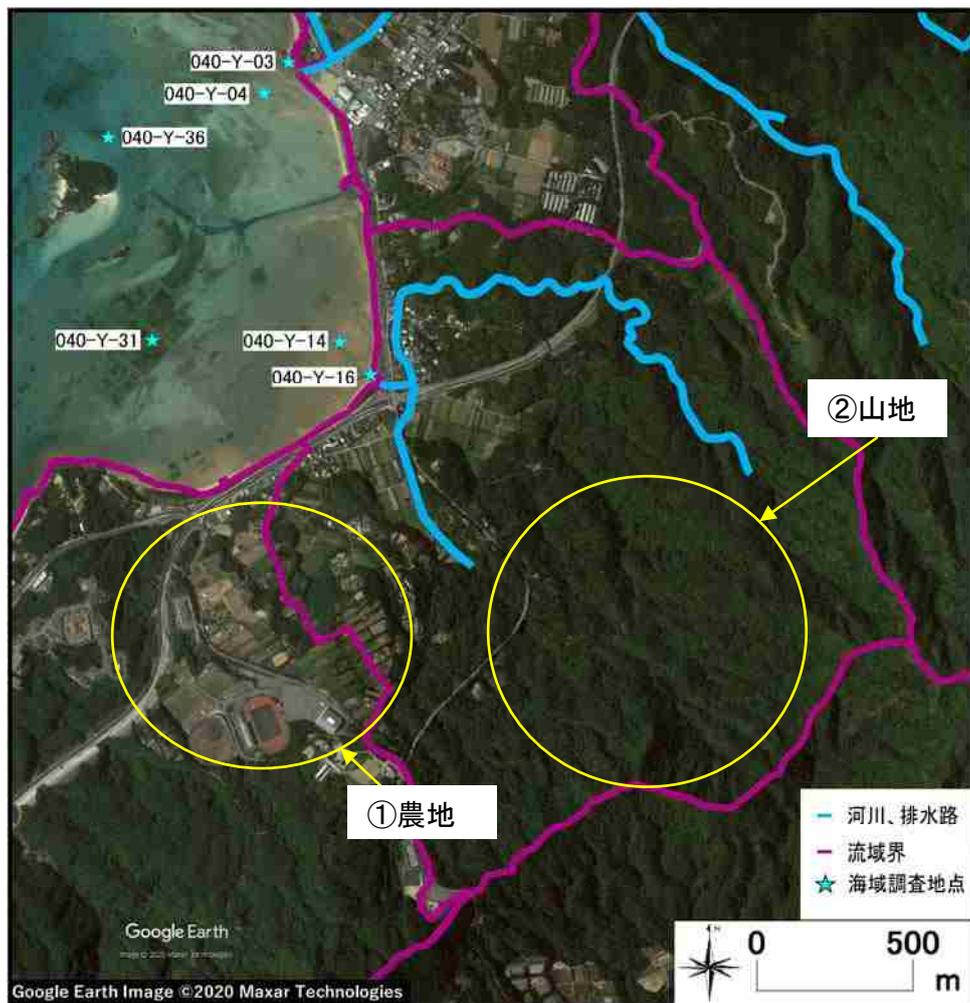
##### 流域内状況

本流域は、屋嘉田潟原から南東に延びる流域であり、沖縄本島中部の恩納村に位置する。  
流域の西側ではサトウキビを主とした農地が広がっている(①)。  
また、流域の南東側は、山地となっており、ここからの赤土等の流出はないと考えられる(②)。

##### 流域位置図



##### 流域図

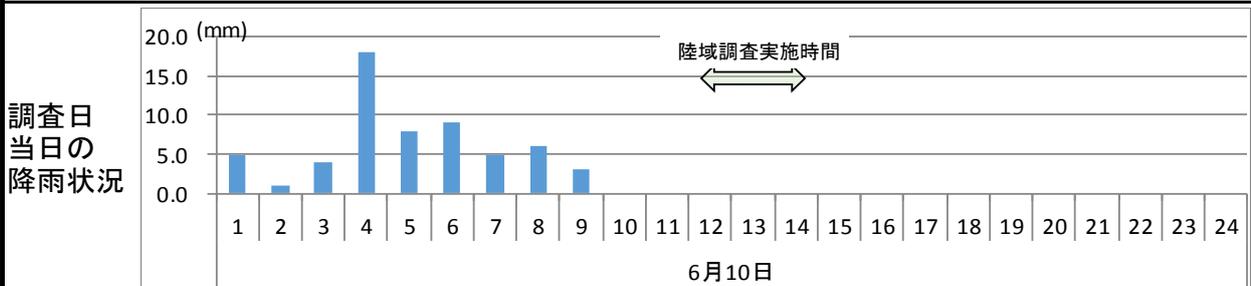
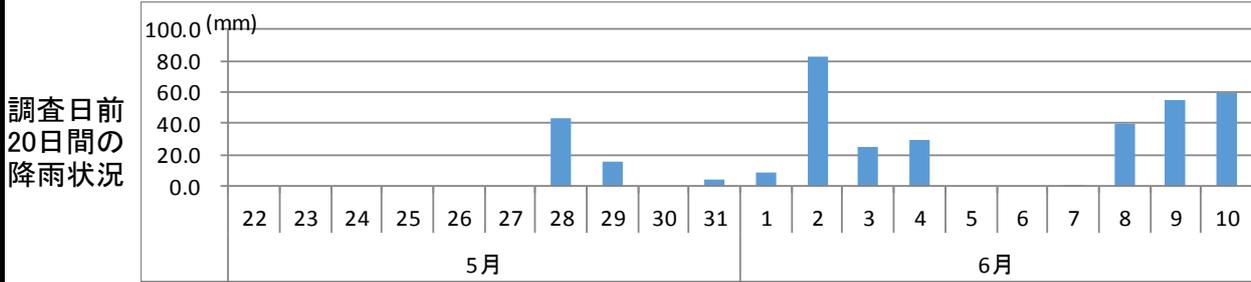


\* 衛星写真の撮影日は 令和元年5月4日 であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

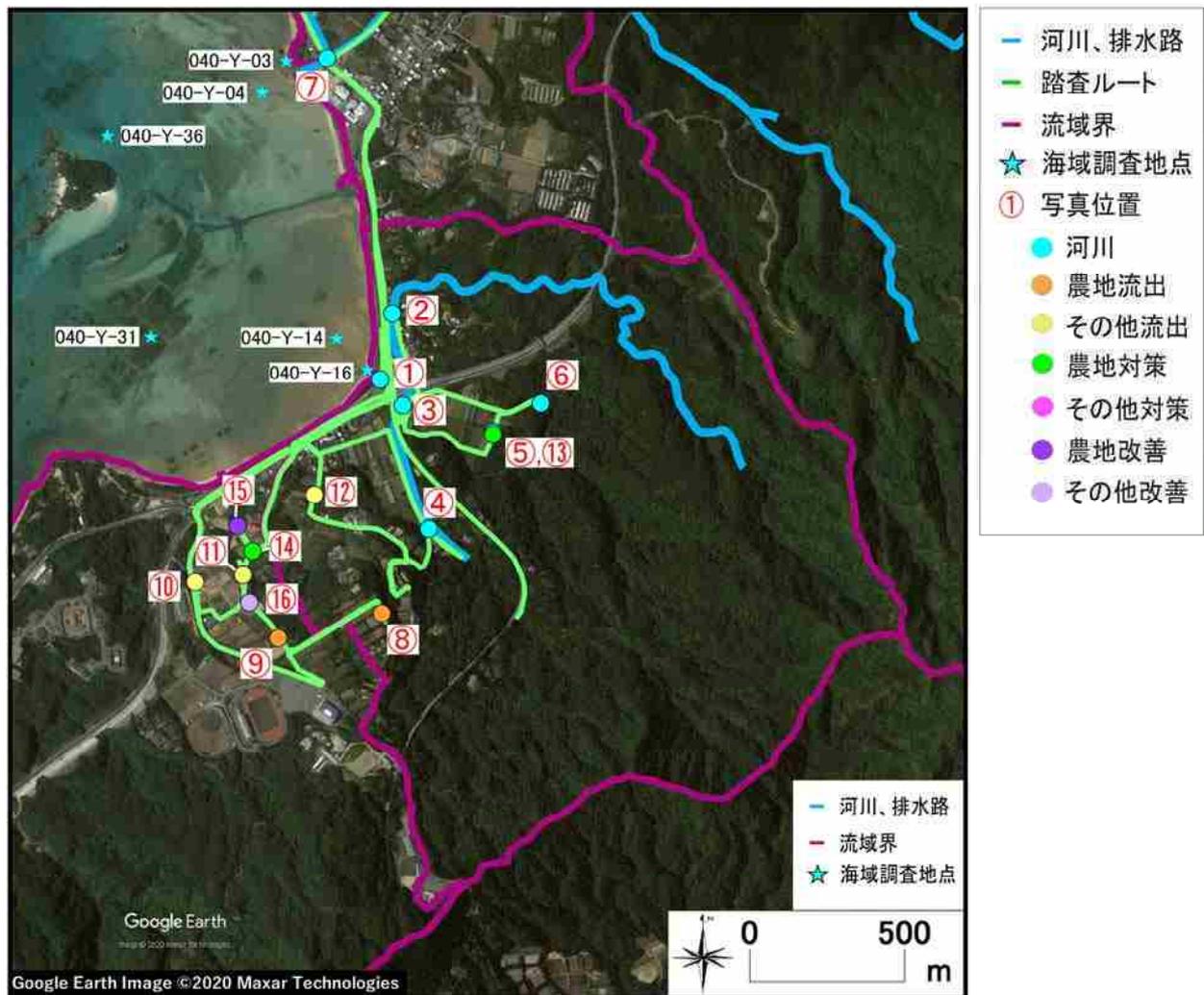
40 屋嘉田潟原

第1回調査(令和元年6月10日実施)

降雨状況 喜瀬武原観測所



調査図



\* 衛星写真の撮影日は、令和元年5月4日であるため、本調査日令和元年6月10日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

<b>40 屋嘉田潟原 第1回調査(令和元年6月10日実施)</b>
<b>調査日は、調査前までに59mmの降雨があったため、降雨後として調査実施</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)河口、河川</b>
① 河口域において、濁りが確認され、濁度は14.4(度)であった。
② 北側支川下流域において、若干の濁りが確認され、濁度は10.7(度)であった。
③ 南側支川下流域において、濁りが確認され、濁度は9.3(度)であった。
④ 南側支川中流域において、濁りが確認され、濁度は7.0(度)であった。
⑤ 東側支川下流域において、濁りが確認され、濁度は8.5(度)であった。
⑥ 東側支川中流域において、濁りが確認され、濁度は12.5(度)であった。
⑦ 北側河川下流域において、濁りが確認され、濁度は23.9(度)であった。また、河口近くの支川からは濁りの強い流入が確認され、濁度は44.0(度)であった。
<b>(2)農地</b>
⑧ 流域内南側において、ビニルハウスのある農地から道路へ赤土等の若干の流出が確認された。
⑨ 流域内南西側において、ビニルハウスのある農地から道路へ赤土等の流出が確認された。
<b>(3)その他(造成地や工事など)</b>
⑩ 流域内西側において、「恩納村立統合中学校」の工事が確認された。規模は29,993.3㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。
⑪ 流域内西側において、地点⑩の工事現場からため池へ赤土等の流出が確認され、濁度は282.0(度)であった。ため池は河川とは通じておらず、また、ほぼ満水であったが、調査時にはオーバーフローは見られなかった。
⑫ 流域内中央付近において、土砂崩れ跡から側溝や道路へ赤土等の若干の流出が確認された。
<b>流出防止対策等</b>
<b>(1)農地</b>
⑬ 流域内東側の農地において、植栽によるグリーンベルトが確認された。しかし、道路へ赤土等の若干の流出が確認された。
⑭ 流域内西側のサトウキビ畑において、マルチングによる赤土等の流出防止対策が確認された。
<b>過年度確認地点との比較</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)農地</b>
⑧ 昨年度と比べ、ビニルハウス等の状況に変化はなく、赤土等の流出痕が確認された。
⑮ 昨年度と比べ、サトウキビ畑から側溝への赤土等の流出は確認されなかった。
<b>(2)その他(造成地や工事など)</b>
⑩ 昨年度と比べ工事の状況に変化はなく、また、簡易沈砂池やビニルシートによる流出防止対策も継続し行われていた。
⑪ 昨年度と比べ変化はなく、工事現場からため池へ赤土等の流出が確認された。
⑫ 昨年度と比べ変化はなく、土砂崩れ跡から側溝へ赤土等の流出が確認された。
⑯ 昨年度と比べ、工事ヤードには砂利が布設されており、赤土等の流出は無かった。
<b>流出防止対策等</b>
<b>(1)農地</b>
⑬ 昨年度と比べ変化はなく、サトウキビ畑に植栽によるグリーンベルトが施されていた。
⑭ 昨年度と比べ、サトウキビ畑には作付が行われており、マルチングも確認された。

40 屋嘉田潟原 第1回調査(令和元年6月10日実施)

調査日は、調査前までに59mmの降雨があったため、降雨後として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁り有り)	① 採水の状況 (濁度14.4(度))	② 北側支川下流域の状況 (濁り少)
		
② 採水の状況 (濁度10.7(度))	③ 南側支川下流域の状況 (濁り有り)	③ 採水の状況 (濁度9.3(度))
		
④ 南側支川中流域の状況 (濁り少)	④ 採水の状況 (濁度7.0(度))	⑤ 東側支川下流域の状況 (濁り少)
		
⑤ 採水の状況 (濁度8.5(度))	⑥ 東側支川中流域の状況 (濁り少)	⑥ 採水の状況 (濁度12.5(度))
		
⑦ 北側河川の状況 (濁りあり)	⑦ 採水の状況(本川側) (濁度23.9(度))	⑦ 採水の状況(支川側) (濁度44.0(度))

40 屋嘉田潟原 第1回調査(令和元年6月10日実施)

調査日は、調査前までに59mmの降雨があったため、降雨後として調査実施

		
<p>⑧ ビニルハウスのある農地から道路へ赤土等の若干の流出状況</p>	<p>⑧ 昨年度の状況</p>	<p>⑨ ビニルハウスのある農地から道路へ赤土等の流出状況</p>
		
<p>⑩ 赤土等流出防止条例に係わる表示</p>	<p>⑩ 工事現場の状況</p>	<p>⑩ 工事現場の状況</p>
		
<p>⑩ 工事現場の状況</p>	<p>⑩ 昨年度の状況</p>	<p>⑩ 昨年度の状況</p>
		
<p>⑩ 昨年度の状況</p>	<p>⑩ 昨年度の状況</p>	<p>⑪ 工事現場からため池へ赤土等の流出状況</p>
		
<p>⑪ 工事現場からため池へ赤土等の流出状況</p>	<p>⑪ 工事現場からため池へ赤土等の流出状況</p>	<p>⑪ 採水の状況(濁度282.0(度))</p>

40 屋嘉田潟原 第1回調査(令和元年6月10日実施)

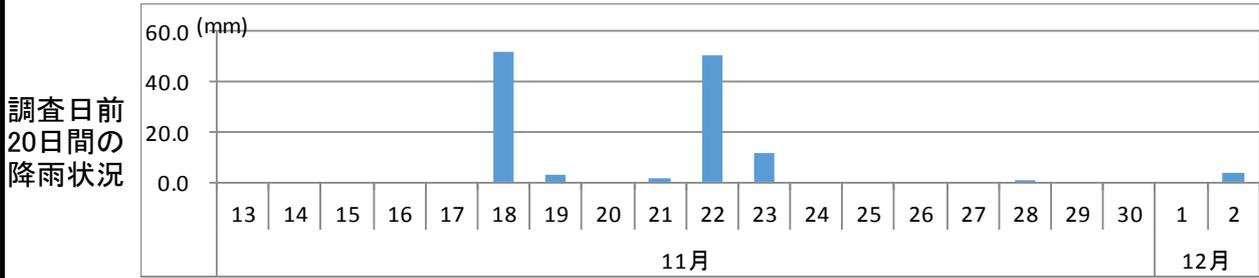
調査日は、調査前までに59mmの降雨があったため、降雨後として調査実施

		
<p>⑪ 昨年度の状況</p>	<p>⑪ 昨年度の状況</p>	<p>⑫ 土砂崩れ跡から側溝や道路へ赤土等の若干の流出状況</p>
		
<p>⑫ 昨年度の状況</p>	<p>⑬ 植栽によるグリーンベルトの状況(若干流出)</p>	<p>⑬ 昨年度の状況</p>
		
<p>⑭ マルチングによる赤土等の流出防止対策</p>	<p>⑭ 昨年度の状況</p>	<p>⑮ サトウキビ畑横側溝の状況(流出なし)</p>
		
<p>⑮ 昨年度の状況</p>	<p>⑯ 工事ヤードの状況(流出なし)</p>	<p>⑯ 昨年度の状況</p>
		
		
		

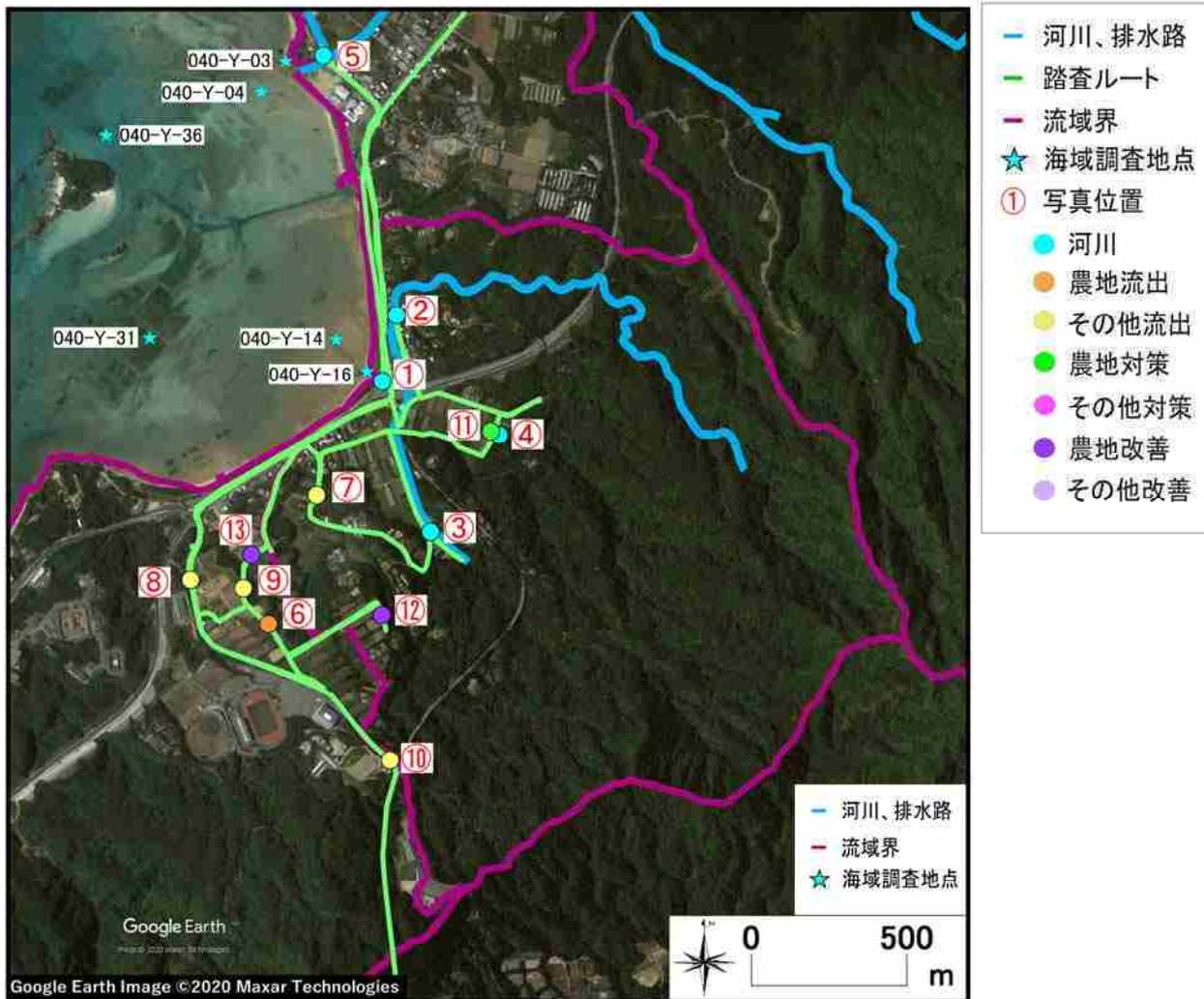
40 屋嘉田潟原

第2回調査(令和元年12月2日実施)

降雨状況 喜瀬武原観測所



調査図

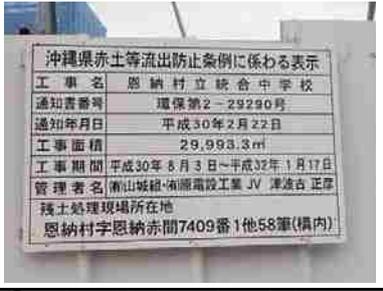


\* 衛星写真の撮影日は、令和元年5月4日であるため、本調査日令和元年12月2日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

<b>40 屋嘉田潟原 第2回調査(令和元年12月2日実施)</b>
<b>調査日には降雨があったが4mmであったため 平常時 として調査実施</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)河口、河川</b>
① 河口域において、濁りは確認されなかった。
② 北側支川下流域において、濁りは確認されなかった。
③ 南側支川中流域において、濁りは確認されなかった。
④ 東側支川下流域において、濁りは確認されなかった。
⑤ 北側河川下流域において濁りは確認されなかった。
<b>(2)農地</b>
⑥ 流域内南西側において、ビニルハウスのある農地から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
⑦ 流域内中央付近において、土砂崩れ跡から側溝や道路へ赤土等若干の流出痕が確認された。側溝内には若干の赤土等の堆積が確認された。
<b>(3)その他(造成地や工事など)</b>
⑧ 流域内西側において、「恩納村立統合中学校」の工事が確認された。規模は29,993.3㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。
⑨ 流域内西側において、地点⑧の工事現場からため池へ赤土等の流出が確認され、濁度は339.0(度)であった。ため池は河川とは通じておらず、また、調査時にオーバーフローも見られなかった。
⑩ 流域内南側において、地点⑧の工事現場の残土置き場が確認された。規模は20×10m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。
<b>流出防止対策等</b>
<b>(1)農地</b>
⑪ 流域内東側の農地において、植栽によるグリーンベルトが確認された。しかし、道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
<b>第1回確認地点との比較</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)農地</b>
⑥ 前回と比べ、ビニルハウスのある農地の状況に変化はなく、赤土等の流出痕が確認された。
⑫ 前回と比べ、ビニルハウスのある農地から道路への赤土等の流出は確認されなかった。
⑬ 前回と比べ、サトウキビ畑のマルチングは無くなっていたが、赤土等の流出は確認されなかった。
<b>(2)その他(造成地や工事など)</b>
⑦ 前回と比べ変化はなく、土砂崩れ跡から側溝へ赤土等の流出痕が確認された。
⑧ 前回と比べ、工事現場内の簡易沈砂池はなくなっていた。工事の進捗に伴う対策の変更と考えられる。
⑨ 前回と比べ変化はなく、工事現場からため池へ赤土等の流出が確認された。
<b>流出防止対策等</b>
<b>(1)農地</b>
⑪ 前回と比べ変化はなく、サトウキビ畑に植栽によるグリーンベルトが施されていた。

40 屋嘉田潟原 第2回調査(令和元年12月2日実施)

調査日には降雨があったが4mmであったため 平常時 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁りなし)	② 北側支川下流域の状況 (濁りなし)	② 北側支川下流域の状況 (濁りなし)
		
③ 南側支川中流域の状況 (濁りなし)	④ 東側支川下流域の状況 (濁りなし)	⑤ 北側河川(本川側)の状況 (濁りなし)
		
⑤ 北側河川(支川側)の状況 (濁りなし)	⑥ ビニルハウスのある農地から道路へ赤土等の流出痕状況	⑥ 前回の状況
		
⑦ 土砂崩れ跡から側溝や道路へ赤土等の若干の流出痕状況	⑦ 側溝内の赤土等の堆積状況	⑦ 前回の状況
		
⑧ 赤土等流出防止条例に係る表示	⑧ 工事現場の状況	⑧ 工事現場の状況

40 屋嘉田潟原 第2回調査(令和元年12月2日実施)

調査日には降雨があったが4mmであったため 平常時 として調査実施

		
⑧ 前回の状況	⑧ 前回の状況	⑧ 前回の状況
		
⑨ 工事現場からため池へ赤土等の流出状況	⑨ 工事現場からため池へ赤土等の流出状況	⑨ 工事現場からため池へ赤土等の流出状況
		
⑨ 採水の状況 (濁度339.0(度))	⑨ 前回の状況	⑨ 前回の状況
		
⑨ 前回の状況	⑩ 赤土等流出防止条例に係わる表示	⑩ 地点⑧の工事の残土置き場の状況
		
⑪ 植栽によるグリーンベルトの状況	⑪ 前回の状況	⑫ ビニルハウスのある農地の状況(流出なし)



## 16 平良川河口

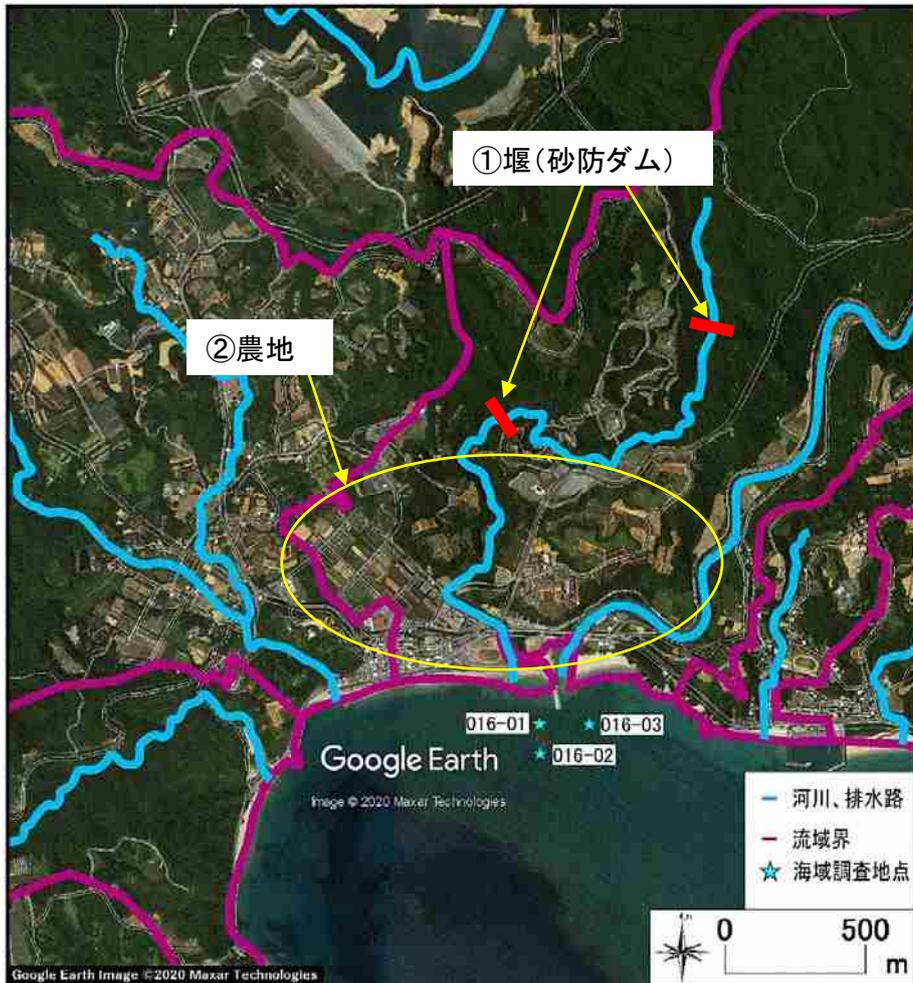
### 流域内状況

本流域は、平良川を主とする流域であり、沖縄本島北部の東村に位置する。河川の中流から上流域には堰が存在する(ヒアリング等の情報収集により①)。また流域内にはパイナップル畑を主とした農地が広がる(②)。

### 流域位置図



### 流域図

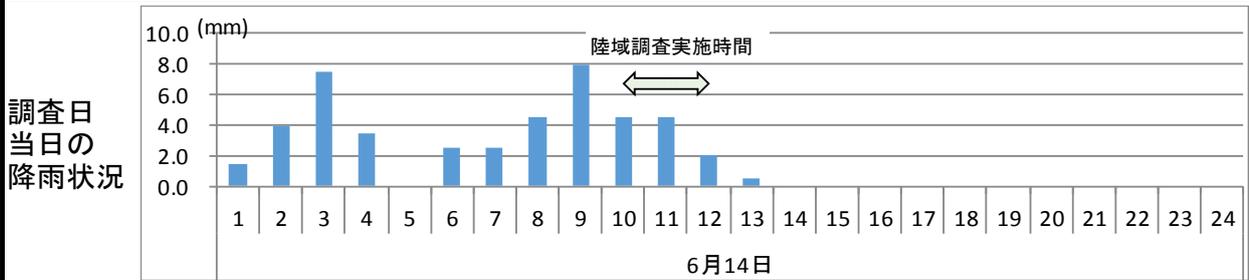
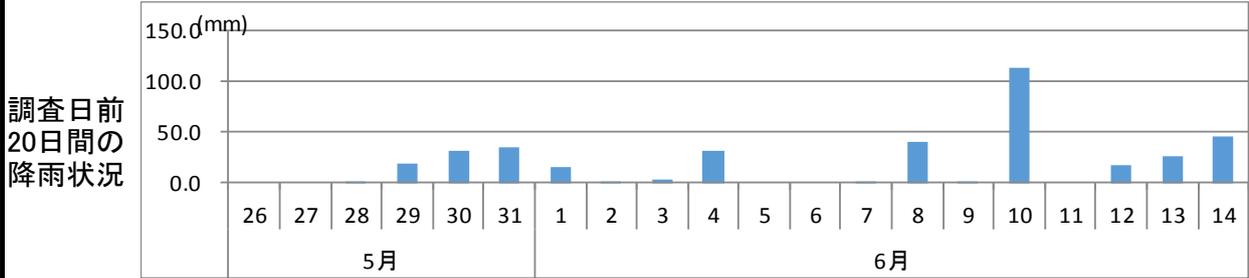


\* 衛星写真の撮影日は、令和元年9月24日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

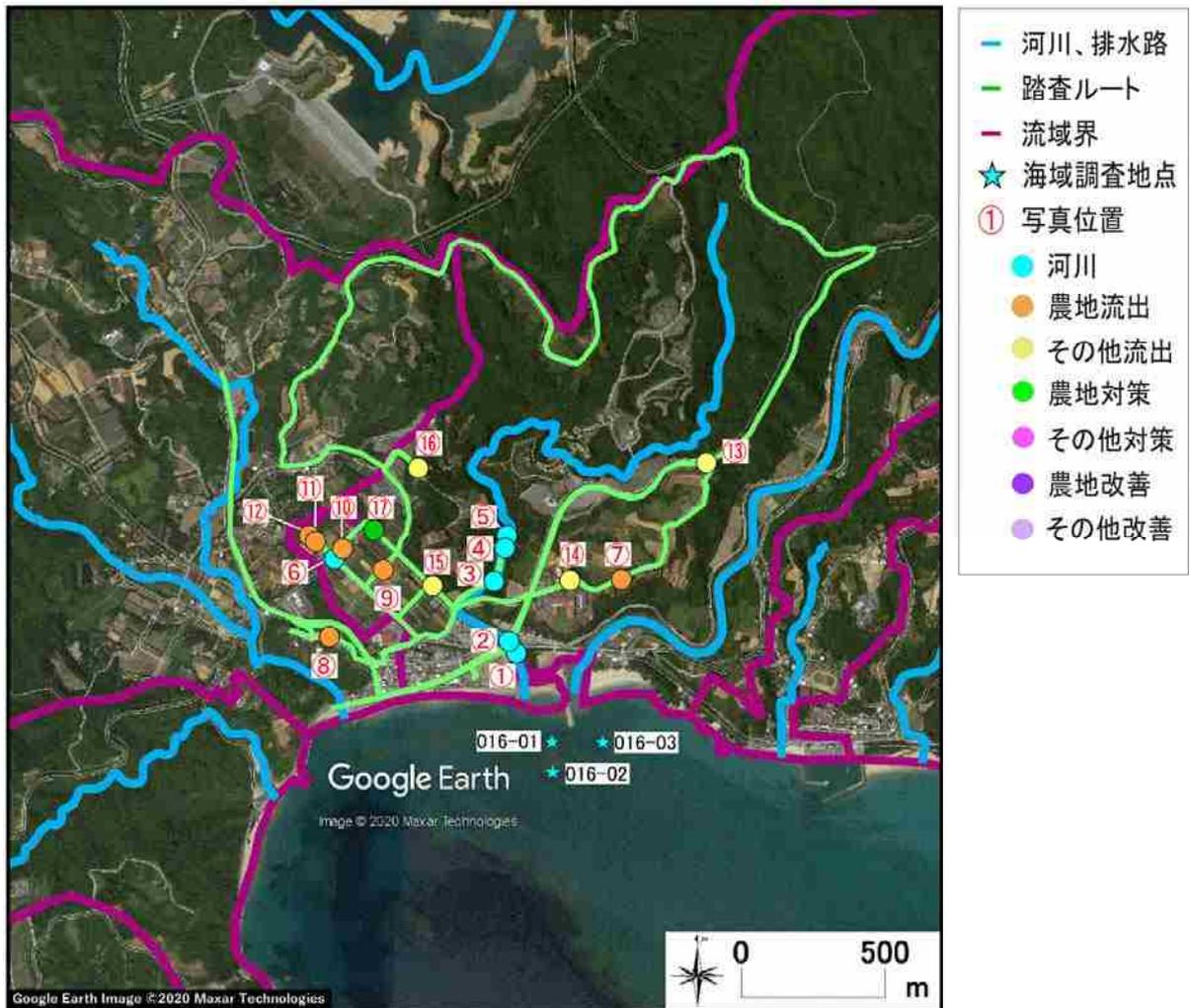
16 平良川河口

第1回調査(令和元年6月14日実施)

降雨状況 東観測所



調査図



\* 衛星写真の撮影日は、令和元年9月24日であるため、本調査日令和元年6月14日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

<b>16 平良川河口 第1回調査(令和元年6月14日実施)</b>
<b>調査日には降雨量が45.5mmであったため 降雨時 として調査実施</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)河口、河川</b>
① 河口域において、濁りが確認され、濁度は68.5(度)であった。
② 下流域において、濁りが確認され、濁度は79.5(度)であった。
③ 中流域において、濁水の流入が確認された。
④ 中流域の砂防ダム直下において、濁りが確認され、濁度は16.5(度)であった。
⑤ 地点③の砂防ダム直上において、濁りが確認された。
⑥ 流域内西側の河川において、濁りが確認され、濁度は25.6(度)であった。
<b>(2)農地</b>
⑦ 流域内東南側において、パイナップル畑から道路や側溝へ赤土等の流出が確認された。
⑧ 流域内南西側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出が確認された。
⑨ 流域内西側において、農地から水路へ赤土等の流出が確認された。濁度は146.0(度)であった。
⑩ 流域内西側において、地点⑥に流入する水路の上流にある農地から水路への赤土等の流出が確認された。濁度は68.9(度)であった。
⑪ 流域内西側において、パイナップル畑から水路や道路へ赤土等の流出が確認された。
⑫ 流域内西側において、パイナップル畑から水路へ赤土等の流出が確認された。濁度は263.0(度)であった。
<b>(3)その他(造成地や工事など)</b>
⑬ 流域内東側において、路肩斜面から側溝へ赤土等の若干の流出が確認された。
⑭ 流域内東南側において、空き地から道路や側溝へ赤土等の流出が確認された。
⑮ 流域内南側の土砂崩れ箇所において、土のうによる赤土等の流出防止対策が確認された。しかし、赤土等が土のう横から溢れ、側溝へ流出していた。
⑯ 流域内北側において、路肩斜面や造成地から道路へ赤土等の若干の流出が確認された。
<b>流出防止対策等</b>
<b>(1)農地</b>
⑰ 流域内西側の農地において、植栽による赤土等の流出防止対策が確認された。しかし、道路に面した部分が裸地となっており、赤土等の若干の流出が確認された。
<b>過年度確認地点との比較</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)農地</b>
⑦,⑧, ⑰ 昨年度と比べ変化はなく、パイナップル畑等の農地から道路や水路へ赤土等が流出していた。
<b>(2)その他(造成地や工事など)</b>
⑬,⑯ 昨年度と比べ変化はなく、路肩斜面から側溝へ赤土等が流出していた。
⑭ 昨年度と比べ変化はなく、空き地から道路や水路へ赤土等が流出していた。また、本地点は以前パイナップル畑であったが、過去2年程度耕作が見られないことから空き地として記載した。
⑮ 昨年度と比べ変化はなく、土砂崩れ箇所に設置してある土のう横から赤土等が流出していた。
<b>流出防止対策等</b>
<b>(1)農地</b>
⑰ 昨年度と比べ、道路に面した裸地に草本が茂り、赤土等の流出の可能性が減少したと考えられる。

16 平良川河口 第1回調査(令和元年6月14日実施)

調査日には降雨量が45.5mmであったため 降雨時 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁り有り)	① 採水の状況 (濁度68.5(度))	② 下流域の状況 (濁り有り)
		
② 採水の状況 (濁度79.5(度))	③ 中流域の状況	④ 中流域の砂防ダム直下の 状況(濁り有り)
		
④ 採水の状況 (濁度16.5(度))	⑤ 中流域の砂防ダム直上の 状況(濁り有り)	⑥ 西側河川の状況
		
⑥ 西側河川の状況	⑥ 採水の状況 (濁度25.6(度))	⑦ パイナップル畑から道路や 側溝へ赤土等の流出状況
		
⑦ 昨年度の状況	⑧ サトウキビ畑から道路へ 赤土等の流出状況	⑧ 昨年度の状況

16 平良川河口 第1回調査(令和元年6月14日実施)

調査日には降雨量が45.5mmであったため 降雨時 として調査実施

		
⑨ 農地から水路への流出の状況	⑨ 採水の状況 (濁度146.0(度))	⑩ 地点⑥に流入する水路上流の状況
		
⑩ 採水の状況 (濁度68.9(度))	⑪ パイナップル畑から水路や道路へ赤土等の流出状況	⑪ 昨年度の状況
		
⑫ サトウキビ畑から水路へ赤土等の流出状況	⑫ 採水の状況 (濁度263.0(度))	⑬ 路肩斜面から側溝へ赤土等の若干の流出痕状況
		
⑬ 昨年度の状況	⑭ 空き地から道路や側溝へ赤土等の流出状況	⑭ 空き地から道路や側溝へ赤土等の流出状況
		
⑭ 昨年度の状況	⑮ 土砂崩れ箇所の状況	⑮ 昨年度の状況

16 平良川河口 第1回調査(令和元年6月14日実施)

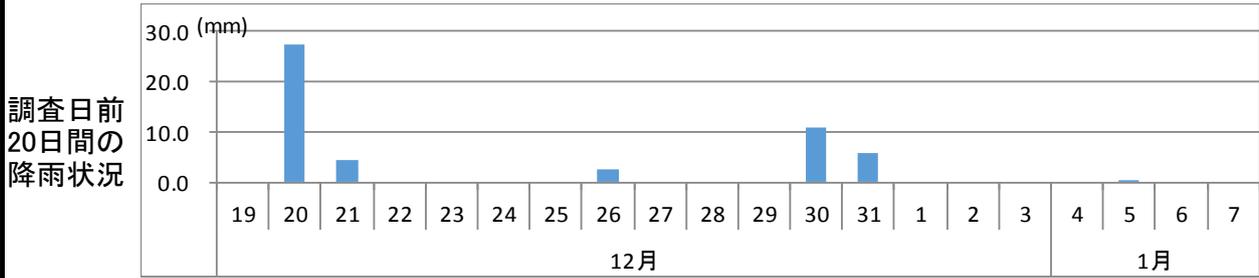
調査日には降雨量が45.5mmであったため 降雨時 として調査実施

		
<p>⑩ 路肩斜面や造成地から道路へ赤土等の若干の流出状況</p>	<p>⑩ 昨年度の状況</p>	<p>⑪ 植栽によるグリーンベルトの状況</p>
		
<p>⑪ 昨年度の状況</p>		

16 平良川河口

第2回調査(令和2年1月7日実施)

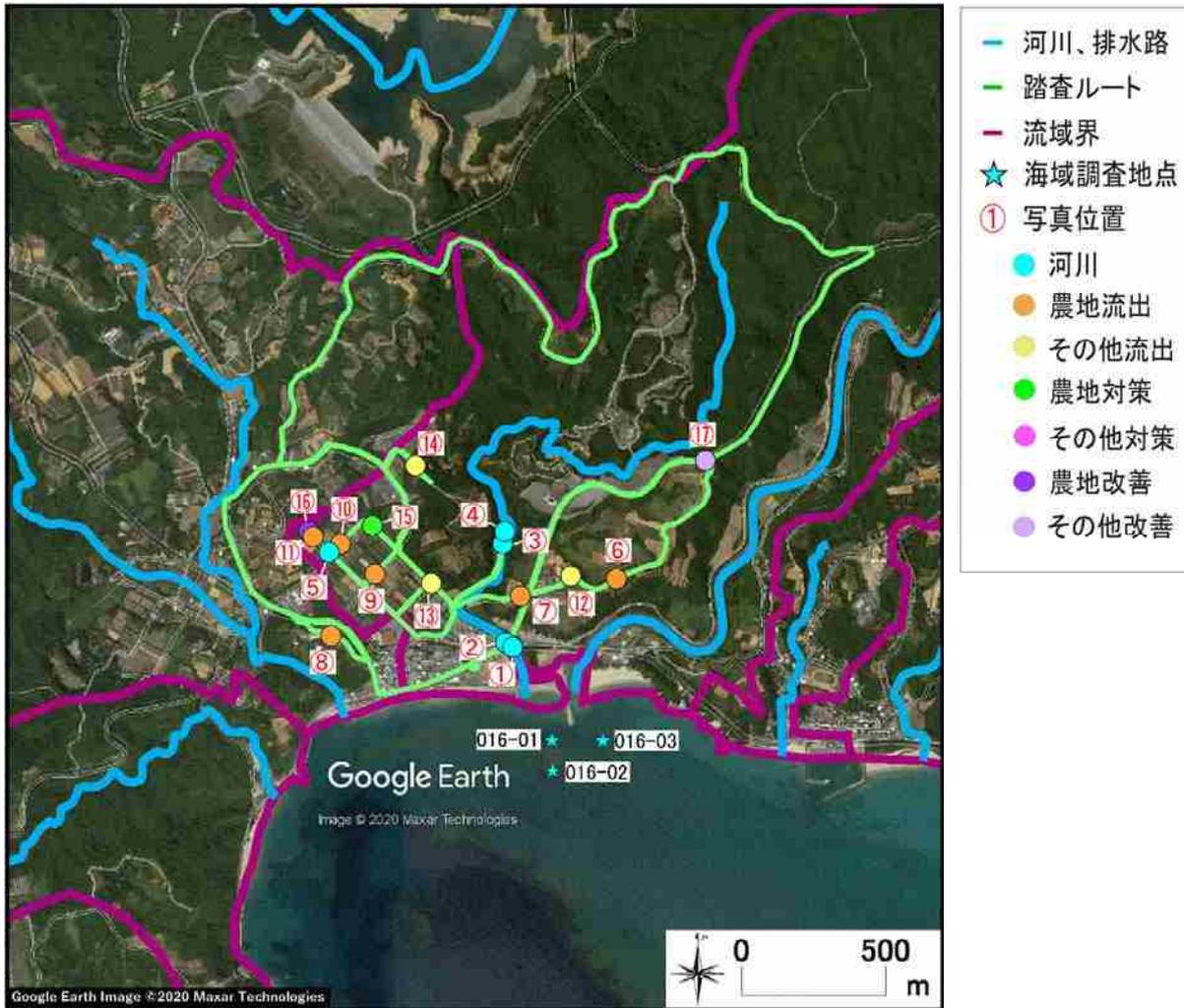
降雨状況 東観測所



調査日  
当日の  
降雨状況

当日の降雨は確認されなかった。

調査図



\* 衛星写真の撮影日は、令和元年9月24日であるため、本調査日令和2年1月7日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

<b>16 平良川河口 第2回調査(令和2年1月7日実施)</b>
<b>調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)河口、河川</b>
① 河口域において、濁りは確認されなかった。
② 下流域において、濁りは確認されなかった。
③ 中流域の砂防ダム直下において、濁りは確認されなかった。
④ 地点③の砂防ダム直上において、濁り確認されなかった。
⑤ 流域内西側の河川において、濁りは確認されなかった。
<b>(2)農地</b>
⑥ 流域内東南側において、パイナップル畑から道路や側溝へ赤土等の流出痕が確認された。
⑦ 流域内中央付近において、ビニルハウスのある農地から側溝や道路へ赤土等の流出痕が確認された。
⑧ 流域内南西側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
⑨ 流域内西側において、農地から水路へ赤土等の流出痕が確認された。
⑩ 流域内西側において、地点⑤に流入する水路の上流にある農地から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
⑪ 流域内西側において、パイナップル畑から水路や道路へ赤土等の流出痕が確認された。
<b>(3)その他(造成地や工事など)</b>
⑫ 流域内東南側において、空き地から道路や側溝へ赤土等の流出痕が確認された。
⑬ 流域内南側の土砂崩れ箇所において、土のうによる赤土等の流出防止対策が確認された。側溝側面には赤土等の流出痕が目立っていたものの、側溝内に赤土等の堆積は無かった。
⑭ 流域内北側において、路肩斜面や造成地から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
<b>流出防止対策等</b>
<b>(1)農地</b>
⑮ 流域内西側の農地において、植栽による赤土等の流出防止対策が確認された。しかし、道路へ赤土等の流出痕が確認された。
<b>第1回確認地点との比較</b>
<b>流出情報等</b>
<b>(1)農地</b>
⑥,⑧, 前回と比べ変化はなく、パイナップル畑等の農地から道路や水路へ赤土等の流出痕が確認された。
⑨,⑪ た。
⑩ 前回と比べ、赤土等の流出痕は若干減少していた
⑬ 前回と比べ、今回の調査時には濁水の流出は確認されなかった。
⑰ 前回と比べ、側溝内には若干の堆積があるものの、今回の調査時に流出は確認されなかった。
<b>(2)その他(造成地や工事など)</b>
⑫ 前回と比べ変化はなく、空き地から道路や水路へ赤土等の流出痕が確認された。
⑬ 前回と比べ変化はなく、土砂崩れ箇所に設置してある土のうの横から赤土等の流出痕が確認された。
⑭ 昨年度と比べ変化はなく、斜面裸地から側溝へ赤土等が流出していた。
<b>流出防止対策等</b>
<b>(1)農地</b>
⑮ 前回と比べ変化はなく、植栽による赤土等流出防止対策が施されていたものの、農地から赤土等が流出していた。

16 平良川河口 第2回調査(令和2年1月7日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

		
① 河口域の状況 (濁りなし)	② 下流域の状況 (濁りなし)	③ 中流域の砂防ダム直下の 状況(濁りなし)
		
④ 中流域の砂防ダム直上の 状況(濁りなし)	⑤ 西側河川の状況 (濁りなし)	⑥ パイナップル畑から道路や 側溝へ赤土等の流出痕状況
		
⑥ パイナップル畑から道路や 側溝へ赤土等の流出痕状況	⑥ 前回の状況	⑦ ビニルハウスから側溝や道 路へ赤土等の流出痕状況
		
⑧ サトウキビ畑から道路へ赤 土等の流出痕状況	⑧ 前回の状況	⑨ 農地から水路へ流出痕状 況
		
⑨ 前回の状況	⑩ 地点⑤に流入する水路上 流の状況	⑩ 前回の状況

16 平良川河口 第2回調査(令和2年1月7日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

		
⑪ パイナップル畑から水路や道路へ赤土等の流出痕状況	⑪ 前回の状況	⑫ 空き地から道路や側溝へ赤土等の流出痕状況
		
⑫ 前回の状況	⑬ 土砂崩れ箇所の状況	⑬ 土砂崩れ箇所の状況
		
⑬ 前回の状況	⑭ 路肩斜面や造成地から道路へ赤土等の若干の流出痕状況	⑭ 前回の状況
		
⑮ 植栽によるグリーンベルトの状況	⑮ 前回の状況	⑯ サトウキビ畑の流出状況(流出なし)
		
⑯ 前回の状況	⑰ 路肩斜面の流出痕状況(流出なし)	⑰ 前回の状況